

**“imagePRESS C910/C810/C660/C660CA” を発売  
用紙対応力の強化により商業印刷のニーズにこたえるカラープロダクションプリンター**

キヤノンは、プロダクションプリンター「imagePRESS(イメージプレス)」シリーズの新製品として、  
“imagePRESS C910/C810/C660/C660CA”の4機種を2019年5月20日より発売します。



imagePRESS C910  
\*オプション装着時

新製品は高速出力を実現するプロダクション市場向けカラープリンターです。“imagePRESS C910”は毎分90枚、“C810”は毎分80枚、“C660/C660CA<sup>※1</sup>”は毎分65枚(いずれもA4ヨコ)の生産性を持ち、小さな設置面積ながら、商業印刷市場のプロニーズに対応し、お客様のビジネス拡大を支援します。

**■ 用紙対応力の強化と画質向上により高品位なグラフィックアーツ成果物の印刷が可能**

厚みのある名刺やグリーティングカードなどを出力するために、厚紙の対応坪量を従来の300g/m<sup>2</sup>から350g/m<sup>2</sup>まで向上します。店頭POPやポスターなどを出力するために、長尺紙の対応を、従来の762mmから1,300mmに拡大します<sup>※2</sup>。また、オフセット印刷に迫る高画質を実現するため、高精細なスクリーン線数を用意します。これらにより、高画質が求められるグラフィックアーツ成果物の印刷が可能です。

**■ 高速出力と作業効率化による生産性向上**

“imagePRESS C910/C810”は、従来機種に比べ出力速度が向上<sup>※3</sup>し、高い生産性を実現します。また、フィニッシャー(別売り)に、出力した用紙をそろえるジョーガー機能を搭載することで、排紙した用紙を手でそろえ直す必要がなく、断裁や製本、箱詰め時の手間を軽減します。さらに、ソフトウェア「PRISMAprepare」(別売り)により、原稿の面付け、色調整や折り設定などの煩雑な作業を直感的に操作でき、印刷原稿の作成および印刷設定の作業負担を軽減します。このような高速出力と作業効率化により、短期間での納品を求める印刷業のニーズに応えます。

**■ 本体幅を18%削減したコンパクトなフィニッシャーにより設置面積を削減**

本体幅を約18%削減した“ステイプルフィニッシャー・AC1/中綴じフィニッシャー・AC1”(別売り)は、業界トップクラス<sup>※4</sup>のコンパクトな設置面積でありながら、最大積載枚数3,500枚(80g/m<sup>2</sup>基準)を実現しています。

製品名	希望小売価格(税別)	発売日
imagePRESS C910	900万円	2019年5月20日
imagePRESS C810	750万円	
imagePRESS C660	520万円	
imagePRESS C660CA	500万円	

※1 “imagePRESS C660CA”はデザイン市場向けの製品。CAはCreative Artsの略。

※2 「手差し給紙ユニット・C1」「手差し補助トレイ・D1」「長尺用トレイ・B1」(いずれも別売り)装着時。

※3 従来機種「imagePRESS C850/C750」(2016年10月発売)から毎分5枚(A4ヨコ)向上。

※4 A3プロダクションプリンター(A4ヨコ、毎分65-80枚クラス)のフィニッシャーにおいて。2019年5月13日現在。キヤノン調べ。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター 050-555-90053

● imagePRESS ホームページ : [canon.jp/imagepress](http://canon.jp/imagepress)

## <imagePRESS C910/C810/C660/C660CA の主な特長>

### 1. 用紙対応力の強化と画質向上により高品位なグラフィックアーツ成果物の印刷が可能

- ・厚紙は、従来の用紙坪量300 g/m<sup>2</sup>から350g/m<sup>2</sup>まで印刷が可能になり、厚みのある名刺やグリーティングカードなど、重厚でプレミアム感のある成果物を出力可能。
- ・長尺紙は、従来の762mmから1,300mmまで印刷可能になり、店内装飾用のPOPやポスターなどの長尺販促物、A4六つ折りのパンフレットやブックカバーを制作可能。
- ・170線や190線など多彩なスクリーン線数を用意し、オフセット印刷に迫る高精細な画質を実現。粒状感が目立たない滑らかな人肌や、読みやすいくっきりとした文字の印刷が可能。
- ・「Multi-D.A.T. (Multi-Density Adjustment Technology)」を搭載し、印刷中にリアルタイムで濃度補正を実行。大量印刷時も色味の変動を抑えながら、高品位な成果物を安定して提供。
- ・32本の赤色マルチレーザーを照射するレーザーキャナー「R-VCSEL (Red-Vertical Cavity Surface Emitting Laser)」を搭載することにより、プリント解像度2,400dpi×2,400dpiの高精細な画質を実現。
- ・弾性素材の中間転写ベルトを採用し、エンボス紙や封筒など、表面に凹凸がある用紙でも高品位な印刷が可能。



豊富なバリエーションの成果物（イメージ）

### 2. 高速出力と作業効率化による生産性向上

- ・“imagePRESS C910”は毎分90枚、“C810”は毎分80枚（いずれもA4ヨコ）を実現し、従来機種に比べ、出力速度がそれぞれ毎分5枚向上。“C660/C660CA”は毎分65枚（A4ヨコ）の高速出力を実現。
- ・フィニッシャー（別売り）には、出力した用紙をそろえるジョガー機能を搭載<sup>※1</sup>。排紙した用紙を手でそろえ直す必要がなくなり、断裁や製本、箱詰め時の手間を軽減。
- ・ソフトウェア「PRISMAprepare」（別売り）により、原稿の面付けやページ内の色調整、印刷時の折り設定など、煩雑な作業を直感的に操作でき、印刷原稿の作成および印刷設定の作業負担を軽減。

※1 “ステイプルフィニッシャー・W1/中綴じフィニッシャー・W1”（別売り）はジョガー機能を標準搭載。“ステイプルフィニッシャー・AC1/中綴じフィニッシャー・AC1”（別売り）は“ジョガーキット・A1”（別売り）の装着が必要。



出力した用紙をそろえる「ジョガーキット・A1」（別売り）

### 3. 本体幅を 18%削減したコンパクトなフィニッシャーにより設置面積を削減

- ・“ステイプルフィニッシャー・AC1／中綴じフィニッシャー・AC1<sup>※1</sup>”（別売り）は、従来<sup>※2</sup>と比べ本体幅を約 18%削減。業界トップクラスのコンパクトな設置面積でありながら、最大積載枚数 3,500 枚（80g/m<sup>2</sup> 基準）を実現。
- ・圧着方式で用紙をとじる「針なしとじ<sup>※3</sup>」や、原稿を手動でとじられる「マニュアルステイプル」に新たに対応し、用途に応じたとじ方を選択可能。

※1 “imagePRESS C810／C660／C660CA” に装着可能。

※2 「ステイプルフィニッシャー・T1／中綴じフィニッシャー・T1」（2016 年 10 月発売）。

※3 とじ枚数は最大 5 枚（52～64g/m<sup>2</sup>）まで。



「中綴じフィニッシャー・AC1」

#### <カラープロダクションプリンターの市場動向>

“imagePRESS C910／C810／C660／C660CA”の主なターゲットであるライトプロダクション市場向けカラープリンターの 2018 年の市場規模は、世界市場で約 26,000 台でした。2019 年においては、世界市場で約 27,000 台と予想しています。（キヤノン調べ）

#### <主な製品仕様>

各モデルの製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。